

関西

# おびひろ会



帯広市長 高橋 幹夫

## 関西帯広会報発刊にあたって

関西帯広会の会報発刊にあたり、ひとことお祝い申し上げます。帯広十勝の出身者は関西・大阪に数多く在住し、ご活躍されておりますが、昨年十一月十六日に「関西帯広会」という形でふるさと会の発足をみましたことは、帯広市にとっても大変有難いことでございます。

故郷から遠く隔たった関西圏という、商業経済の中心地にあつて、日々生活し、仕事や勉学に励んでいらっしゃる皆様が、この会を核としてお集まりになり、郷土を誇り、懐かしみ、ともに励ましあつて新たな地域間の繋がりを育まれることは、誠に意義深いものでございます。

帯広市は、十勝という恵まれた土壌の中で、日本の農業基地として発展をいたしました。また、最近では、帯広空港から大阪や名古屋に航空便が繋がるなど、関西圏との距離も格段に短縮されています。このことから、人的な繋がりがだけでなく、経済的、物的な交流も活発に行われることを期待しております。

帯広市では、鉄道高架が十一月末に完成いたします。二十一世紀を指している帯広の森には各種スポーツ施設をはじめ国際交流の施設も完成しました。更には、総合医療施設や大学の誘致など、十勝全体を視野に入れた整備が進められております。

関西圏で生活されている皆様には、帯広十勝を訪れる機会も頻繁にはないことと思いますが、ぜひ一度発展する郷土をご覧いただきたいものと思っております。早いもので、貴会が発足されてから、一年が経とうとしております。この度の会報発刊から、会員間の絆が更に強まり、その活動が一層の広がりを持つこととあわせ、郷土、帯広・十勝とをつなぐ源としての役割を期待しています。

貴会のみならず、ご発展を祈念し、会報発刊にあたってのお祝いに代えさせていただきます。

発行所  
関西帯広会  
事務局

発行人  
関西帯広会会長 談  
村上 誠  
大阪市豊中市  
宮山町 2 丁目  
3-10  
TEL 06-853-3814

編集責任  
事務局長  
大月 昇一

創刊号

## 総会の御案内

日時：平成 8 年 11 月 17 日 (日)  
14:00~17:00

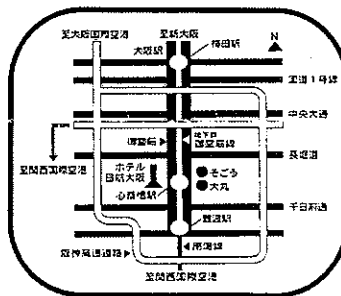
場所：ホテル日航大阪  
5 階 孔雀の間にて  
大阪市中央区西心斎橋 1 丁目 3 番 3 号  
TEL 06-244-1111

年会費：1,500円 懇親会費：5,500円

※帯広・十勝地区関係者の方は、  
ふるってご参加下さい。

### 《交通のご案内》

- (地下鉄親御堂筋線・心斎橋駅 8 番出口)
- 関西国際空港から.....電車で 40 分
  - 大阪国際空港から.....車で 25 分
  - JR 新大阪駅から.....地下鉄で 15 分
  - JR 大阪駅・梅田から.....地下鉄で 10 分
  - 難波から.....地下鉄で 2 分



\*ご参加を希望の方は  
11/8 (金)まで  
に同封のはがきにて  
ご返事下さい。

### ★ 帯広十勝コース ★

これまで地域に親しまれていた旧十勝大橋は、一九四一年から五五年間の勤めを終え、来年中に全てが解体されます。

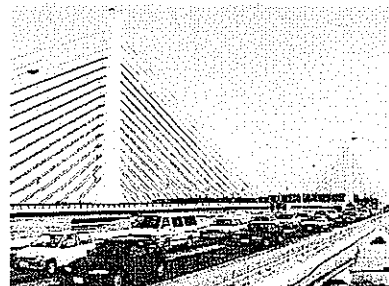
森の交流館・十勝オープン

一九九三年に建設の始まった国際交流施設「森の交流館・十勝」が三月に完成し、四月一日オープンしました。

十勝の国際交流の拠点であるこの施設は、隣接する国際協力事業団の「北海道国際センター(帯広)」と同時オープンし、地域の国際協力、国際交流事業を推進します。

帯広の森市民植樹祭

帯広の市街地を森で包み込む、都市計画公園としては国内最大規模の「帯広の



(写真提供：十勝毎日新聞社)

一九九六年の帯広十勝の出来事  
などを振り返ります。

十勝大橋開通

一九九一年から約一五〇億円を投じて整備が進められていた「新十勝大橋」が十一月一日に開通しました。

PC斜張橋では国内最大で、延長五〇メートル、高さ六七メートル、幅三二メートル、片側二車線です。



# 会長挨拶



村上 譲

# 会長の様子

今年の夏は盛夏の期間が短く過ごし暑い夏でしたが、関西帯広会員の皆様方にはご清祥にお過ごしのことと存じます。関西帯広会設立総会は、昨年十一月十六日、心斎橋の日航ホテル大阪に於て、会員七九名の出席を得て盛會裡に開催する事ができました。

これ偏に会員の皆様のご協力と、帯広市ご当局からの多大な援助・ご指導の賜物と深く感謝している次第です。

総会後の設立祝賀会には、帯広市から高橋幹夫、帯広市長、ご夫妻を始め、谷内帯広市議会議長・関連部局の方々・ご来賓の方々のご臨席を得て百名を越す盛大な祝賀パーティーとなりました。

祝賀パーティー会場には、日航ホテルご自慢の料理の他に、十勝コーナーが設けられ十勝ワイン・三種類の馬鈴薯・コーン・チーズ・アイスクリーム・よつ葉牛乳など郷土の物産に舌鼓をうちました。

帰りには、帯広市が用意した懐かしい六花亭の菓子・絵葉書・地元三新聞・観光パンフレット等をお土産に戴きました。

今年六月に工場見学、八月には関西北海道クラブ主催の夏まつりに協賛しました。また、九月には十勝物産展が大阪中央郵便局で開かれ会員の皆様へは帯広市からご案内状が届いた筈です。

今年の総会は十一月十七日（日）午後二時からと決定しました。昨年は平日の夜でしたが、昨年の欠席理由に「平日は出席できない」「夜は困る」という会員の声を反映したものです。

平日か休日か、夜か昼か、という問題は議論の別れる所で、会員の皆様のご都合もあるかと存じますが、万障お繰り合わせの上、今年も昨年同様多数の皆様のご出席をお待ちしています。

関西帯広会は「どうあるべきか、どう言って行くべきか」については会員の皆様方のお知恵を拝借しながら、理事会に諮り今後とも運営して行きたいと考えていますので、ご意見・ご希望がありましたら、遠慮なく申し出てください。



十勝出身者や十勝ゆかりの人たちで構成する、関西帯広会の設立総会が一九九五年十一月十六日午後六時から、大阪市内のホテル日航大阪で盛大に開かれました。初代会長は、発起人世話役代表幹事の村上譲さん（76）＝旧制帯広中出身＝を選出し、郷土の観光、物産アピールや企業、経済交流を活動計画に掲げました。

総会は大阪市内をはじめ、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山などから八十五人が出席。帯広市からは高橋幹夫市長や谷内利夫市議会議長、また、牧野文男、関西北海道クラブ会長や本別町に工場を持つ岡女堂の大谷泰男社長などが、来賓で駆けつけました。

村上さんは「関西で道内八番目の郷土会が発足し、喜ばしい限り」とあいさつ。会の名称や会則を発表したあと、村上会長以下十六人の初代役員が選出され、全会一致で承認されました。このあと、出席者全員が記念写真に収まりました。

祝賀会は、高橋市長が「ふるさと発展に皆様の力をお貸しいただきたい」と、祝辞を述べました。会場は、十勝産物をPRする十勝圏複合振興機構（とち財団）がブースを設け、ジャガイモやチーズ、十勝ワインなど、十勝ならではの食材を生かした料理が並べ、出席者にサービス。出席者は、グラスを片手に会費を祝つて楽しい一時を過ごしました。

## ★ 帯広十勝ニュース ★

森」の事業は、一九七四年の達成着手以来、今年で二三年目を迎えました。

帯広の森は、我々の先祖が開拓のため森林を伐採し、農地としたところに再び森を造成します。面積は四〇六ヘクタール、森林のほか、各種スポーツ施設や野外レクリエーション施設などを整備します。

この事業の特色は、毎年行われる「市民植樹祭」です。今年は、五月一二日に行われ、五千三百人の市民が約六千本の苗木を植えました。

現在まで一九〇ヘクタール、全体の四六パーセントの整備が終わっています。しかし、全体の森ができるまでには百年の月日が掛かります。

日航・仙台線就航  
日本航空の仙台線が七月一日就航しました。

これで、帯広空港からは、東京、大阪、名古屋、福島に次いで五本目の航空路が開かれたこととなります。道東と東北とを結ぶ観光ルートの開発など、一層の発展が期待されます。

十勝インターナショナル協会発足  
十勝の国際協力、国際交流を行政と民間が一体となって推進するためのネットワーク組織「十勝インターナショナル協会」が九月二日に設立されました。事務局のおかれる森の交流館・十勝には、二〇市町村と三〇の民間国際交流団体が集まり、十勝の新しい国際化の発展を確認し合いました。

十勝便就航  
十勝港と首都圏とを結ぶフェリー「十勝便」が九月二日就航しました。

十勝産の農作物などの大量輸送機関として今後の活躍が期待されます。

市民プールオープン  
帯広の森で整備が進められていたプールが完成し、九月二日オープンしました。

# ビール工場見学会

# 関西北海道夏まつり

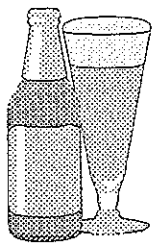
## ビール工場見学会 楽しく行われる!!

関西帯広会が発会し、初めての行事としてアサヒビールの工場見学会が初夏の六月十六日に開催されました。当日は梅雨に入った直後とは思われない程良い天候に恵まれ、参加人数は二十三名と少なかったのですが楽しいひと時を過ごしました。アサヒビールの巨大なタンクが林立する工場を見学しましたが、瓶ビールが次から次へと強烈なスピードで出来上がっていく様は仲々素晴らしい感じがしました。

見学会が終わった後、工場の会議室で出来上がったばかりのビールを飲みながらの懇親会が行われました。ビールを飲む程に楽しい会話が進み、帯広時代の話へと移っていききました。ゲームとしてビールの銘柄当てが行われましたが、日頃のビール好きを自慢する男性会員を尻目に見事全製品を当てたのが何と女性会員でした。

ビンゴゲームで景品の当たった人や、室田氏提供の宿泊券が当たった人等、大喜びでした。本当に楽しい集いと参加した人たちから大好評の行事でした。

※尚、当初北海道ゆかりの  
サンポロビールを見学する予定  
でしたが、土日が休日のため  
残念ながらアサヒビール見学と  
なったものです。



(理事 高山)

## 北海道夏祭 平成8年8月31日(土)



関西北海道夏まつり'96は八月三十一日(土)中央区「北浜」のコスモ証券ホール八階で盛大に開催されました。当日会場では、会員家族同伴者、北海道を思う人々等、四百名余りでゴッタ返していました。

池田事業委員長の司会で北海道知事(代理人)の挨拶、関西北海道クラブ会長牧野氏の挨拶に次いでふるさと会の各会長の紹介と挨拶、引き続き来賓の紹介と協力協賛の各企業と諸団体への紹介と謝辞で盛大な拍手をもつて第一部ショータイムとなった。華麗な宝塚ジュエンス、三人の洗練されたコーラス。

第二部ふるさと会競演ではソーラン節、江差追分、イカおどり、母娘会員さんのおめでたい舞、ボーカリスト平野千草さんの熱唱等、函館を思う会が大活躍最後に会委員全員でふるさとを大合唱、拍手喝采と笑いで、お楽しみ抽選会に移った。前回に増す多大の協賛品で抽選番号が出る度に歓声と拍手で和気藹々で進んだ。

終了後には、郷土色豊かなお土産袋を手ににこやかに散会した。

(理事 小賀)

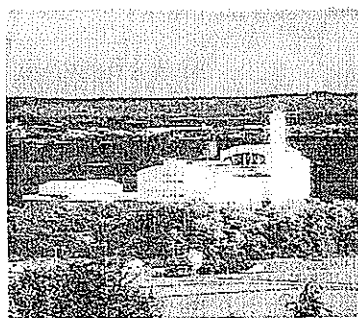
### ★ 帯広十勝コース ★

オープン式には、ソウル五輪の金メダリスト鈴木大地さんなどが来帯しました。市民から募集していた愛称も「スインピア」(スイムとユートピアを合わせたもの)と決定しました。

長さ五〇メートル・幅二五メートルのメインプールは、日本水泳連盟公認コースとして認可されています。帯広十勝からオリリンピック選手の手になる日が待たれます。

くくりんセンターオープン  
ごみの中間処理を広域で実施している帯広市ほか十三町村複合事務組合の新しいごみ処理施設「くくりんセンター」が十月一日オープンしました。

同組合は、一九七二年から札幌市に次いでごみの焼却処理を行ってきたごみ処理の先進地でありましたが、旧処理施設が二四年余りの稼働により老朽化したことと、ごみ量の増加により改築されたものです。



この施設は国内最先端のごみ処理設備と最高効率の発電施設を有し、ごみ問題や地球環境保全などを学習出来る機能を備えています。

連続立体交差事業完成  
帯広市街地を斜めに横断する「根室本線」の高架が完成し、十一月二四日に開通します。

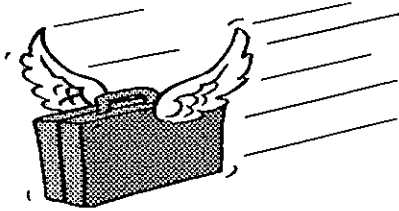
# 平成7年度収支決算と 次年度予算案内定

関西帯広会の初年度収支決算がこの程まとまりました。今年度の決算は当初小関理事が会計担当でしたが、四月に東京へ転勤になり高山理事に交替し行われました。決算としては収入が会費や帯広市からの補助金等で1,231,602円に対し、支出は1,007,733円で次年度繰越金が223,869円と帯広会発足初年度としては健全な決算となりました。決算は十一月十七日の総会で承認される予定となっております。次年度予算も総会にかけられますが、会の運営も会費等の資金があつて行われますので、会員の皆様も会計に関心を持って下さるようお願い致します。

尚、会計年度は十一月から翌年十月迄となっております。

## 平成7年度 収支決算報告 平成8年度 収支決算案

（平成7年11月1日～平成8年10月30日）			（平成8年11月1日～）		
《収入の部》			《収入の部》		
項目	予算	決算	項目	予算	決算
前期繰越			前期繰越	223,869	
年会費	127,500	177,000	年会費	150,000	
懇親会費	425,000	395,000	懇親会費	330,000	
行事費	0	69,000	行事費	0	
帯広市助成金	437,500	437,500	帯広市助成金	500,000	
雑収入	0	153,102	雑収入	50,000	
計	990,000	1,231,602	計	1,253,869	
《支出の部》			《支出の部》		
項目	予算	決算	項目	予算	決算
総会懇親会費	910,840	838,699	総会懇親会費	800,000	
通信事務費	79,160	77,134	通信事務費	160,000	
行事費	0	91,900	行事費	60,000	
予備費			予備費	233,869	
計	990,000	1,007,733	計	1,253,869	
《繰越》			《繰越》		
前期繰越	0	223,869	前期繰越	0	223,869



## 編集後記

昨年の十月「関西帯広会発会会」の案内を載せた時の嬉しさを今更のように思い出します。都会に出て何と三〇年あまりも経とうとして居ますがやはり故郷はなつかしいものです。会に参加することで変わり行く故郷の様子も正しい情報として伝わって来ました。

最初は、一会員として参加するつもりがひよんな事から司会などと大それた事に相成り、恐る恐るながら相勤め、そんなわけで「広報担当」となった訳です。皆さんの中にも「こんな事だったら出来る」「こんな事をやったらどうか」等「意見や、会報に載せて欲しい記事、紹介記事、会に対するご意見、して欲しい事など」どんなご意見でもお寄せ下さいましたら幸いです。

何せ素人で、手探りで、あれや、これや、とやっている訳です。帯広十勝に思い入れがあり、ただ帯広十勝が好きなら、これから帯広十勝を故郷と勝手に決めたら、帯広十勝、強いては北海道を良くしたい、知りたいそこに住む人達と仲良くなりたい等、誰でも参加できる楽しい会にして、そこで採れた大地の味を楽しみたい、そんな会が「関西帯広会」だと私は考えております。十一月十七日皆さんにお会いするのを楽しみにしております。

《広報担当理事》

加藤 泰子

### ★ 帯広十勝ニュース ★

一九八一年事業着手以来十五年間、二八〇億円をかけた鉄道高架により、帯広駅が生まれ変わり、市街地の北と南が一つになります。高架の間隔は、西帯広貨物ヤードから札内川までの約六・二キロメートルです。因みに高架の長さでは、倉敷六・八キロメートル、高松四・三キロメートル、奈良三・五キロメートルで、帯広くらいの都市規模は異例の長さとなっています。

## 帯広市役所人事体制

市長	高橋 幹夫	助役	河合 正満	助役	三藤 正明	収入役	加藤 正秀	企画部長	中嶋 信之	企画次長	鈴木 正之	企画課長	河合 正廣	課長補佐	五嶋 隆幸	係長	酒井 晶剛	主事	高橋 裕子	主事	櫻橋 雅生	主事	山田 延春	主事	申中 延春	国際交流員	アンドリニ・ダービン	国際交流員	ラスミ・ヌル・アエニ	国際交流員	ハロルド・スミス	国際研修指導員	樽石 美由樹	国際研修指導員	夏堀 素子
----	-------	----	-------	----	-------	-----	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	-------	------------	-------	------------	-------	----------	---------	--------	---------	-------

（一九九六年十月一日現在）

